

カードワーク

■特性

- ◇自分が大切にしたい考えを整理することができる。
- ◇トランプと似た手法で進めるため、グループワークに慣れていない人でも参加しやすい。
- ◇カードに匿名性があるので考えを出しやすい。
- ◇参加者の価値観や考え方の多様性が理解できる。

■準備するもの

名刺大の厚紙カード（1人10枚程度） サインペン（黒・人数分）

■進め方

- 1 4～5人のグループをつくって座る。
- 2 一人ひとりが、テーマに沿って、思い浮かんだことをカードに記入する。
※1枚のカードに1つのことを!! 簡潔に!! できるだけたくさん!!
- 3 全員のカードを裏返してまとめ、トランプのようにきって中央に置く。
- 4 順番を決めて、1人ずつカードをひく。
- 5 2順目になったら、もう一度ひき、最初にひいたカードと比べる。
- 6 自分がテーマに沿っていると思う方のカードを手元に残し、選ばなかったカードは文字を伏せて、自分の前に置く。
- 7 この作業を中央のカードがなくなるまで続ける。
- 8 グループのメンバーで、最後に残したカードを見せ合い、その理由や思いを発表し合う。

アレンジ例

- 参加者から出にくい価値観を書いたカードをあらかじめ用意し、そのカードを参加者が記入したカードに混ぜてワークを進める。
- 他のグループで書かれたカードを見てまわる。
- 他のグループとカードを交換して進める。
- 選ぶのに悩んだカードを紹介したり、選ばれなかったカードを表にしたりして、グループ内で思いを伝え合う。

■留意点

- ◇選ばれなかったカードにも、それぞれの思いが込められていることを前提にワークを進める。
- ◇匿名性をもたせるため、サインペンは単色のものを用意する。



【カードワークをしている様子】

カードワーク 進行例

40分程度の設定の場合

① 説明を聞き、カードに記入する（10分）



テーマについて考えたことを、カードに記入します。
思いつくまま簡潔に、できるだけたくさんのカードに書いてください。
ただし、1枚のカードには1つのことを書いてください。
例えば…（【例】を参考に説明します）。

【例】 「〇年度、この町がどうなっていてほしいですか」というテーマに対して

× 1枚に複数のこと

若者が増え、活気がみられる



○ 1枚に1つのこと

若者が増える

活気がみられる

② カードを中央に置く（1分）

全員のカードを1つにまとめ、トランプのようにきりましょう。
そして、何かが書いてあるか見えないようにして、グループの中央に置いてください。



③ カードをひく（5分）…カードがなくなるまで



1人1枚ずつカードをひいていきます。
次のカードをひいた時、よりテーマに沿っていると思うカードを手元に残してください。
どれも大切なカードですが、どちらか1枚だけに決めます。
選ばなかったカードは自分の前に文字を伏せて置きます。
これを、カードの山がなくなるまで、繰り返しましょう。

④ 最後に残したカードについて、理由や思いを発表する（14分）

最終的に手元に残したカードは何ですか。グループで見せ合ひましょう。
そして、なぜそのカードを残したのか、その理由や思いを発表しましょう。
どなたからでもよいので、順に発表してください。



⑤ 他のグループの発表を聞く（10分）



グループ発表に移ります。
代表の方はグループで中心になった話題を発表してください。

※ふり返りと分かち合いの活動につなげる。